HANACO
はなこ
HANA COMMUNICATION PAPER
https://www.fukuhana.jp/

2023
7・31
No.59

【特集】
令和5年度　通常総代会

◎組合長挨拶
◎総代会報告
◎組合員表彰
◎地区別座談会
◎新人職員の紹介
◎父の日の表敬訪問
◎ユリに関する講演会・デモンストレーションを開催しました
◎ローズウィークのPRイベントを実施しました
◎組合員資格のご確認と異動手続のお願いについて

特集　令和5年度　通常総代会

組合長挨拶

令和5年度通常総代会開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

総代の皆様方におかれましては大変お忙しい中、ご出席をいただきありがとうございます。合わせまして、書面議決書による参加を行っていただいた皆様方にも、この場をお借りしてお礼を申し上げます。そして、来賓の方々におかれましても、ご多用の中ご臨席いただきありがとうございます。

さて、今年の通常総代会につきましては、新型コロナウイルス感染症も落ち着いたため、実出席を中心とした通常通りの形で開催することが出来ました。

そして、3年間中止していた「地区別座談会」につきましても、今年は通常通り各地域に赴いて開催することが出来ました。今回が地区割の見直しを行って初めての実施となり、県内3地区に、別途開催の要望が出された2地区を加えた、計5か所で座談会を開催致しました。

3年間中止していたということもあり、多数のご意見、ご質問をいただき、それぞれに対して座談会では返答を行っております。このあとの座談会報告にて、常務理事より、集約して報告と説明を行います。

前段が長くなりましたが、令和4年度の花卉農協の状況につきましては、「業務報告書」に記載しておりますので、時間の都合上割愛させていただきますが、世界情勢の不安定化、特にウクライナ問題から来るエネルギーや生産資材の価格高騰による組合員皆様のご苦労を改めて強く感じております。

花き産業の動向に関して、先の見通せない部分が多い中ではありますが、昨年の総代会にて組合員皆様に承認いただいた中期経営計画に沿って、「農業者との連携」、「実需者との連携」、「他市場との連携」を強化してまいります。特に生産量が減少傾向にあることを踏まえ、集荷と荷揃えの充実を図るためにも、九州・山口の地域拠点市場としての機能強化に努めてまいります。

そして、組合員皆様が今後も安心して生産、出荷いただけるよう、令和5年度の事業計画に記載した重点目標の達成に向けて役職員一丸となって邁進してまいりますので、今後もご支援とご協力をよろしくお願い致します。

結びとなりますが、本日は第1号議案から第4号議案まで提出致しておりますので、慎重審議のほど、お願いを致しまして、あいさつに代えさせていただきます。

令和5年6月24日(土)

ご来賓の皆さま

福岡市農林水産局
総務農林部政策企画課
森塚幸治　課長

JA福岡中央会　総務統括部
大塚康市　部長

福岡花商協同組合
下賀健史　理事長

北九州生花商協同組合
山村朋代　理事長

福岡寿税理士法人
渡辺会計事務所
税理士　渡辺久美子　氏

父の日の表敬訪問

Father's Day

6月7日(水)に福岡県花き園芸連合会ばら部会は、日頃の慰労と感謝の意を伝えるため服部福岡県知事を表敬訪問。ばら部会長の濵地氏が生産したオレンジのバラ「カルピディーム+」で作られた花束を県知事に贈りました。

6月9日(金)には県花卉農協ばら部会が髙島福岡市長へ表敬訪問。「カルピディーム+」の花束をお渡しし、日頃の慰労と感謝の意を伝えました。

<福岡市役所にて>

新入職員の紹介

2023年4月3日(月)に、福岡県花卉農業協同組合の入組式を行いました。

今年度の新規採用は3名で、福岡花市場市場第1課、生産流通部営農支援課、北九州花市場に1名ずつ配属されました。

福岡花市場 市場第1課
溝(みぞ)　藍子(あいこ)

生産流通部 営農支援課
宮﨑(みやざき)　康陽(こうよう)

北九州花市場
山下(やました)　隼人(はやと)

ユリに関する講演会・デモンストレーションを開催しました

5月31日(水)に福岡花市場にて、ユリに関する講演会を開催しました。講師として、魚沼花き園芸組合(新潟県)の組合員でユリの生産者の鈴木健市氏とパレス化学(株)をお招きし、「LY Lily」の前処理剤の取り組みについてお話しいただきました。「LY Lily」とは、パレス化学(株)と魚沼花き園芸組合、JAうつのみやによって共同開発されたOTハイブリットリリーのブランド名です。

講演会には、当花卉農協の組合員や普及指導員にご参加いただきました。

また同じ日に、リリープロモーションジャパン主催のデモンストレーション&ワークショップ「365 Love lily at Fukuoka」が福岡花市場のセリ場で開催されました。デモンストレーションでは、マスターフローリストのレン・オークメイド氏より、ヨーロッパのトレンドを交えながら、八重や無花粉のユリを使用したアレンジメントをご提案いただきました。

そのあとのワークショップでは、福岡のお花屋さんも参加して、ユリを使用したアレンジメントを作成しました。

<デモンストレーションの作品例>

<講演会の様子>

ローズウィークのPRイベントを実施しました

5月22日(月)よりローズウィーク(6／2ローズの日)のキャンペーンを実施しました。福岡花市場と北九州花市場では22日のセリ前にキックオフを行い、福岡や北九州の花店には、店頭にてローズウィークのポスターの掲示や特設コーナーを設置していただきました。

PRイベントでは、今年もJR博多駅とのコラボイベントを行いました。

5月31日(水)～6月3日(土)の期間、JR博多駅中央改札口のエントランスにて福岡県産のバラの装飾展示や6月2日(金)の「ローズの日」には、JR九州博多駅長、南福岡駅長、箱崎駅長、竹下駅長より乗降客の皆さまへバラをプレゼントするイベントを実施。また「ROSE WEEKマルシェ」を開催し、JR博多駅長が厳選した福岡県産のバラのセレクトブーケを販売しました。

期間中、JR博多駅の公式インスタグラムには、社員の方がバラの花束を持つた写真やフラワーチーフを胸元に挿して乗降客を「おもてなし」する写真を投稿していただき、それらの写真を通して多くの方々にローズウィークをご紹介することができました。

メディアやSNSでは、RKBラジオ「#さえのわっふる」、「LOVE FM「Top Of The Morning」などのラジオ番組、NHK福岡放送「はっけんTV」、RKB「タダイマー」などのテレビ番組やニュース、日本農業新聞に取り上げていただいたほか、番組の公式インスタグラムやツイッター、HPでも情報を配信していただきました。

4駅長とフラワーオブジェ

組合員資格のご確認と異動手続きのお願いについて

組合員のみなさまの住所・氏名に変更、または組合員資格に変更があった場合は、異動手続が必要となりますので、福岡本所(福岡花市場)または北九州支所(北九州花市場)にご相談の上、手続きをお願いいたします。

なお、お手続きの際には、本人が確認できる公的書類(運転免許証や保険証など)と印鑑をご持参ください。

正組合員資格(要旨)

10アール(1反)以上の土地または1アール以上の温室に花卉を生産していること。または1年の内90日以上農業に従事していること。

准組合員資格(要旨)

福岡県内に住所を有する個人であり、当農協の事業を利用する事ができること。または福岡県内に勤務し、当農協の事業を1年以上継続利用していること。もしくは当農協の事業を1年以上継続利用している福岡県外に住居を有する方で、引き続き当農協の事業を利用することが適当であること。

[はなこ] 7月号　2023年7月31日　発行
通巻　147号

● 発行・編集
福岡県花卉農業協同組合
〒812-0064
福岡市東区松田1丁目3番20号
TEL：092-621-6767
FAX：092-611-0139
Email:
info-fukuhana@ja.fukuhana.or.jp
https://www.fukuhana.jp

HANACO
はなこ

総代会報告

令和5年6月24日（土）午前9時より、福岡県花卉農業協同組合、令和5年度通常総代会を開催いたしました。

昨年までは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を第一に考え、書面議決書の提出を推奨した総代会開催とさせていただきました。

本年においては、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症へと変更されたことを踏まえ、総代の皆様にご出席いただき、直接ご意見を頂戴することができるようになりました。

さて、総代会当日は、有効総代数194名のうち、本人出席63名、これに代理人出席2名と議決権行使書76通を合わせ、141名の出席となり、無事に総代会が成立いたしました。

総代の皆様におかれましては、ご多忙のなか、各地区よりご参加いただきまして誠にありがとうございました。

本年の総代会議長は、北九州・筑豊・京築地区にお願いして選出していただきました。そして、執行部より提出いたしました、第1号議案から第4号議案までの議案を審議いただき、すべての議案は賛成多数にて可決いただきました。

この総代会の結果をもとに、中期経営計画および令和5年度事業計画を遂行してまいります。目前に迫る2024年物流問題への対応をはじめ、九州・山口の地域拠点市場としての機能強化に努めるとともに、花き消費の拡大に向けて、役職員一丸となって取り組んでまいりますので、今後も皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

<議長の永末大介氏>

組合員表彰

福岡県花卉農業協同組合褒賞内規に従い、以下の方々を表彰させていただきました。（敬称略）

① 専門部会

キク部会　大隈　博行
カーネーション部会　森内　正徳
バラ部会　浜地　稔
球根部会　今村　裕一
一般草花部会　宗　賢太郎
花木部会　井上　正孝
鉢物部会　村田　作美
洋ラン部会　平野　信幸
支所キク部会　佐溝　紘介

専門部会の部 バラ部会 浜地稔氏

② 地区

福岡・北崎地区　高橋三千年
糟屋・宗像地区　安武　洋良
糸島地区　高田　重成
八女・筑後地区　角　温美
筑紫・三井地区　桑野　岩雄
久留米・三潴地区　深山　道夫
甘木・朝倉地区　酒井　藤好
うきは・田主丸地区　中野　正計
北九州・筑豊・京築地区　野見山幸久

地区の部 甘木・朝倉地区 酒井藤好氏

③ 生産団体

JA糸島菊共撰部会

④ 買参人

福岡花市場
（株）大分園芸花市場
北九州花市場
（株）若松花のチモト

地区別座談会

本年の地区別座談会につきましては、新型コロナウイルス感染症も規制緩和などに伴いまして感染症法上の位置付けが5類に引き下げが示され、地区別座談会も4年振りの通常開催の運びとなり、140名の組合員の方に参加いただきました。

主な意見および回答の概要については、意見の内容と課題に重複する点もありましたので、整理および精査し大枠での分類に仕分けをしてのご報告とさせていただきます。

1 事業報告および事業計画に関する質問

① 令和5年度、基本方針の重点目標、具体的な取り組みについて

回答

1）福岡県常例検査指摘事項に対する改善と適正な運営体制の構築につきましては、常例検査にてコンプライアンスに関する事項、員外利用率超過や人事ローテーション等の指摘を受けておりますので、これに対する改善を行い理事会での報告と進捗管理を行ってまいります。

2）中期経営計画に沿った地域拠点市場機能の強化につきましては、令和4年から6年の3カ年の中期経営計画に沿って、販売事業の福岡・北九州における2市場の重点目標を柱に市場機能および市場間連携の強化に努めてまいります。

3）アフターコロナに向けた花き消費拡大の情報発信と組合員への営農支援についてですがコロナ禍が落ち着き、違う形での需要が動きだしていますのでこれに対応した消費拡大に取り組んでまいります。

② 売上目標の設定について

回答

1）売上目標に関して組織の経営計画、財務計画を策定するにあたって、理事会および市場委員会にて繰り返し協議を重ね、販売計画を積み上げての設定となっております。

2 組織変更（株式会社化）についての質問

① 以前、株式会社化の話が出たと思いますが、現状はどうなっていますか？

回答

令和4年度の事業報告にて、福岡県の常例検査がありましたとご報告しました。

7年ぶりの福岡県常例検査で福岡県の検査担当職員と率直な意見交換を行い、花卉農協として「農協法」ならびに「市場法」や「現在の情勢」など伝えるべきところは伝えました。

結果としては、福岡県として7年前の員外利用率超過の指摘事項に対して、検討を行い改善に向けての協議と取り組みを続けて下さいとの事でした。また福岡県の行政（担当）とは、様々なイベントや消費拡大の取り組み等、県庁職員と一緒に行っています。これらは株式会社になると非常に難しくなります。様々な意見を組合員や他の関係者からいただき今後も検討してまいりますが、現段階では具体的に何も決まってません。

3 購買事業に関する質問

① 生産資材の高騰に対する取り組みおよび購買品の価格と手数料について

回答

現状の経済情勢が大きな改善は見込めない中で、再生産価格の維持に努める要望や最低価格の保障等の話もありましたが、委託販売における価格形成は相場に左右される場合が多く今後は安定した単価を生産者にお返し出来る、相対取引の割合を今まで以上に進めてまいります。

また、昨年度と違い巣篭り需要等の家庭消費や個人消費も生活用品の一斉値上げが続く中で需要減退が予想されます。生産資材が高騰する中で需要が減少することから価格維持も難しくなると思われます。このような中、昨年並みの需要を見出すため新たな物日の充実と徐々に回復傾向にある冠婚葬祭への充実した需要喚起を促し対応強化に努めます。

地元のJAに比べ購買品の価格が少し安いが手数料率と仕入れ方法の違いをお聞きしたいとの意見が有りましたが、手数料率については理事会で平均8.5%以内と定めています。仕入れ先につきましては、現在問屋および業者との直接取引で事業を行っています。

花きで使用される資材に特化した、在庫を持たない事業展開から予約注文での納品としていることから、他JAに比べると低価格な資材もあります。在庫を持たないため、メーカーからの配送となりますので送料を別途、係る商品も有りますので予約購買に合わせた注文をお願い致します。また花卉農協としましては、生産資材や種苗関係の供給に努めるとともに安定生産を構築し市場への安定出荷をいただく事で健全経営ならびに市場運営出来る体制が花卉農協の使命だと考えておりますので出来る限りの価格調整を今後も行ってまいります。

4 その他要望事項

① 産地営業（訪問）を増やし情報交換を積極的に行ってほしい

回答

産地営業については、コロナ禍による行動制限もなくなり産地へお伺い出来るようになり各産地からの取引会議の案内は以前に戻りつつあります。また各地区の部会を中心とした会議への出席に追われている状況ですが今後は組合員、個々の訪問をより強化し生産状況や情報交換を積極的に実施してまいります。コロナ発生後に入社した職員も中々、皆様の所へ出向く機会がなく、今後は皆様に顔を覚えていただく為にも営業および視察にお伺いし、産地情報ならびに市場情報の共有に努めてまいりますのでご指導をお願い致します。

② 部会活動等で販売促進に行くと様々な要望を聞きますが、切り花の規格について

回答

出荷規格や販売ロットの見直しについては20数年間、出荷規格が変わっておらず現状の消費ニーズに合った規格の見直しを早急に検討していきたいと考えています。規格の見直しや販売ロット（1箱入数）の見直しについては、物流関係改善や段ボール出荷等の経費削減に結び付く手段として生産者・農協・市場・買参人・物流業者との協議を重ね、2024年問題にも対応してまいります。

③ 出荷に係る輸送費の負担について

回答

相対取引については、商品価格に送料分を足した販売価格での対応を行う取引もありますが、注文価格に運賃分を足した価格を提示いただければ対応を行っていきます。しかし、委託販売については、別途送料を表示しながらの販売は難しい状態です。セリ販売についても送料を別途プラスして購入になると送料を引いた価格でのセリに繋がる要因が有ります。

送料に関しては基本的に市場迄は生産者負担で出荷いただき、市場到着（販売終了）後の配送については、買参人負担で配送を行なっています。

市場においても中継基地としての役割として配送の手立てや方面別、配荷等それぞれが経費負担を行っている現状をご理解していただきたいと思います。

今回、お預かりいたしました、ご意見およびご質問は理事会において詳細に検討を行い、組合員皆様の思いを反映できる運営を目指してまいります。

貴重なご意見・ご質問を頂き誠にありがとうございました。

<第2区 久留米花市場にて>

<第3区 北九州花市場にて>

<第1区 福岡花市場にて>